

# 「アフガニスタンにおける女性の状況について」

お茶の水女子大学では、「アフガニスタン女性支援」の事業のひとつとして、戦争・紛争後の「心のケア」プログラムを行っています。その一環として、今回カブール大学の先生をお招きし、アフガニスタンでの復興状況をうかがうことにいたしました。特にいまだ女性の識字率が低い状況の中で、女性はどのように生活を送っているのか、さらに現在の人々日々の暮らしについてお聞きします。

ミラクラム博士と共に今後のアフガニスタンについて考えてみたいと思います。沢山の方のご参加をお待ちしております。

演者： アフガニスタン国立カブール大学 教育・心理学部長  
Dr. Mir Akram Mirzad

日時： 2007年5月16日(水) 15:00～17:00

会場： お茶の水女子大学 文教育学部 1号館 1階 第1会議室

主催： お茶の水女子大学 開発途上国女子教育協力センター

後援： 五女子大学コンソーシアム

参加費： 無料 使用言語： ダリ語(日本語通訳付き)

問い合わせ先：開発途上国女子教育協力センター Tel:03-5978-5546 E-mail: mao@cc.ocha.ac.jp